

子どもの笑顔のために

～ PTA ができること ～



上ノ原小学校地域で育つ子どもたちの笑顔のために、PTA 活動を行っています。また、その活動が保護者のみなさまの笑顔にもつながるよう、従来の強引な役割分担制は廃止し、自主的なボランティア制に移行しました。現在は、「できることを、できるときに、無理のない範囲で」をモットーに活動を続けています。

ここでは、現在のボランティア活動の一部と、その活動全体を支える PTA 役員と会計監査のお仕事を紹介します。共感して頂ける方、子どもの笑顔のために一緒に活動しませんか？

どんな活動をしているの？(ボランティア編)

活動内容は徐々に変化していますが、現在は、次のような活動をしています。多くの保護者にボランティアとして参加いただいています。



ベルマーク活動	読み聞かせ	あいさつ見守り	学校行事のボラ	卒業生へ
月 1 回 (長期休み以外)	2023 年復活！ 月 2 回開催	朝の通学見守り 1学期中に2回程	スポーツ大会の 保護者誘導など	卒業生への 記念品

どんな活動をしているの？(PTA 役員 & 会計監査編)

ボランティア活動が円滑に行われるように次の活動をしています。子どもたちの笑顔に触れる機会もたくさんあります。毎年1月から来年度の役員を公募します。子どもたちのために何かしたいと思っている方、一緒にやりませんか。

ボランティア 募集	学校や地域と の連携	広報誌の 作成	地域イベント のサポート	PTA 会費の 管理
--------------	---------------	------------	-----------------	---------------

PTA 役員をやってみた感想

平日出勤でしたが、子どもを待っているスキマ時間で作業できました。テレワーク万岁！（書記）

今年で卒業だったので、最後に PTA 役員を引き受けました。会計同士で相談しながら、初めての私でも負担がかからず活動に参加でき、有意義でした。（会計）

こんなメッセージに勇気づけられてます！

・盆踊り大会、子供たちが本当に楽しそうにしている親としても嬉しかったです。開催に携わられた方々に感謝申し上げます。（保護者）

・皆さんの取り組みはとても素晴らしいと感じております。ありがとうございます。（保護者）

・子供が、楽しい学校生活を送れています。ありがとうございます。（保護者）

各役員および会計監査の活動内容編

会長編

1名

上ノ原小学校の代表として、校内外・地域の方々と連携をとりながら、より良い学校づくりを目指して、活動しています。



- (1) 校内関係の活動
会長は、PTAの会議への出席、学校行事への参加、配布資料の確認等を行います。他の本部役員も分担して校内活動に参加します。
- (2) 校外関係の活動
上ノ原小学校PTAの代表として、調布市公立学校PTA連合会(調布市内の公立小学校20校、公立中学校8校のPTAの連合体)の会議や行事、他校の行事に出席します。
- (3) 地域関係の活動
上ノ原小学校の子どもたちを地域全体で見守れるよう、地域学校協働本部、上ノ原まちづくりの会、上ノ原小学校開放運営委員会、健全育成推進上ノ原地区委員会のみなさまと連携します。

主に3つの役割に分けて副会長は業務に当たります。学校と保護者をつなぐパイプ役であると共に、本部活動を幅広く見えています。

内容としては、上ノ原地域盆踊り大会のような企画ものから、会議のとりまとめのような淡々としたものまで幅広いので、自分に合ったものをメインで担当することもできます。

副会長編

3名以上

- 学校支援・運営
 - ✓ 学校教育活動の支援(スポーツ大会のボランティア募集など)
 - ✓ 各会議の開催準備と進行(総会 年1回、本部会 月1回、常任委員会 年4回)
- 安全安心活動
 - ✓ あいさつ見守り活動の案内や報告
 - ✓ 自転車パトロールプレートの配布
 - ✓ P連要望書作成
- 地域活動・広報
 - ✓ 上ノ原地域盆踊り大会、うえのはらスポーツフェスなどの運営サポート
 - ✓ 広報誌(教職員紹介号)作成

書記編

3名以上

PTA だよりや新一年生資料などを作成し、保護者、子どもたちに届けます。簡単なワードの編集ができるとういです。

名簿作成や総会関連書面作成は、ICT と協力することで効率的に対応しています。ペーパーレス化により印刷作業は大幅に減りました。

- PTAだよりの作成
 - ✓ 本部から会員の皆さんにお知らせしたいことを、PTAだよりに掲載します。PTA本部の広報的なお仕事です。ホームページとアプリに掲載します。
- 新一年生資料作成
 - ✓ 新一年生の保護者に配布する、PTAからのお知らせを作成します。
- 会員名簿作成・管理
 - ✓ 新一年生の保護者会員を追加した新名簿を作成します。
- 総会関連書面作成
 - ✓ ICT と協力して、総会の際に、議案書の取りまとめや結果報告を行います。
- 議事録作成(常任委員会)
 - ✓ 基本、メモ書き程度です。ZOOM で文字起こしまでしてくれるので、ラクラク♪

PTA 活動におけるお金の管理を行います。

2023 年度は、出納帳の簡素化、大幅なペーパーレス化、手元現金管理の解消、会計監査の公募化などの改革を断行しました。また、会計業務の負担となっていた会費徴収については、ICT・会計と協力・分担することで負担軽減・作業効率化を図りました。

フルタイムで働いている方でも担って頂けるかと思ひます。

- 会費徴収(5月～7月)
 - ✓ ICT・書記(名簿管理担当)と協力して、会費徴収を行います。
- 予算案・決算書作成、会計監査対応
 - ✓ 年度末の3月頃が対応時期です(予算案・決算書はおおむね定型化されています)。
- PTA活動費管理
 - ✓ PTAの口座管理と諸活動費の精算:ゆうちょダイレクトでの振込精算等
 - ✓ 出納帳の管理(エクセル):支出をエクセルに記録
- 各種契約対応
 - ✓ PTA保険手続き(4月)、印刷機・コピー機のリース会社との連絡、用紙やインク等の発注(年数回程度)などを行います。

会計編

3名以上



ICT 編

2名以上

アプリや ICT 備品の管理、役員のみなさんの技術的なサポートを行います。ワード、エクセルスキルを有している必要はありますが、高難易度の関数やマクロの知識は不要です。

同時に、PTA 本部の作業プロセスの課題を発見し、作業ファイルの改善等をして頂ければと思います。上小 PTA 本部改革を支える役職になっていくと考えています。

- 各役職の作業サポート
 - ✓ 本部役員のみなさんの技術的なお悩み相談に応じます(エクセル・ワード・アプリ等)。
 - ✓ 次の業務では、会計や書記とコラボして、効率的に対応します。
 - ✧ PTA会員名簿作成/会費徴収(振込情報集計と名簿との照合)/総会開票集計
 - ✓ 決算作業、ボランティア募集の準備(アプリ、Google Form 等)は必要に応じてサポートします。
- PTAアプリ(Hi)の管理
 - ✓ 会員からの質問対応、アプリ利用申請への承認を行います。
- PTA 本部の電子ファイル整理、ICT 備品の管理
 - ✓ 電子ファイルの整理、PTA室のPC及び付属機器の購入・廃棄の計画、印刷機・複合機・WiFi の契約管理等を行います。

会計の監査を行います。

PTA の会計は、一般企業の会計のように税務等を意識したものではないので、非常にシンプルです。不適切な支出がないこと、適切に管理・記録されていることを確認するのが目的です。

- 会計監査
 - ✓ 3月の年度末決算において、監査を行います。年度途中の適当なタイミングで、PTA の予算案、出納帳管理の状況などを会計から事前に説明します。

会計監査編

2名以上



PTA 役員 QA 編 子どもたちに何かしてあげたいと思ったらその時です

上ノ原小 PTA では、保護者が無理なく参加できるような PTA を目指して、様々な工夫に取り組んでいます。活動に共感して頂ける方で、不安や疑問に思うことがあれば、是非相談してください。以下、参考にして頂ければと思います。

□ そもそも PTA とは？

Parents-Teachers-Association の略で「親と教職員の会」のことです。その活動は、子どもたちの学校生活、地域生活を支えることが目的ですが、具体的な内容は学校や地域によってさまざまです。上ノ原小学校地域の子どもたちに必要なものを考えながら活動しています。



□ 上ノ原小学校の PTA の特徴は？

上ノ原小 PTA では、子どもたちの笑顔のために、次の3つを活動の柱としています。

子どもの笑顔のために

- ① 学校の教育活動を支援する（例：スポーツ大会ボランティア）
- ② 子どもの安全・安心を守る（例：あいさつ見守り活動）
- ③ 地域で育つ子どもたちを支える（例：上ノ原地域盆踊り大会の運営サポート）

「できることを、できるときに、無理のない範囲で」をモットーに活動しています。従来のような半強制的な係決めはなく、完全エントリー制とし、ボランティアさんが必要となったタイミングでその都度 Hi!アプリで募集しています。

□ 活動は来校する必要があるのでしょうか？

次のような取り組みにより、来校頻度は大幅に減少しました。事務的なもののほとんどは自宅での作業で完結できるようになっています。

- ✓ 会議系はすべてオンライン
- ✓ PTA 室での印刷作業削減(各種電子化、印刷外注の活用)
- ✓ LINE 等を活用した情報共有

一方、ベルマーク活動、地域イベント当日(平日開催のイベント)のボランティア対応、上ノ原地域盆踊り大会の準備などは、平日または休日に来校して活動することが多いです。

□ 年間のスケジュールはどんな感じですか？

4月から6月は新学期スタートで活動が活発です。役員同士協力して、お仕事の都合や作業スキルの差などを埋めるようにしています。

年間活動予定（令和5年度）

 <ul style="list-style-type: none">● あいさつ見守り旗配布● 町たんけんボランティア（3年） 	 <ul style="list-style-type: none">● 上ノ原スポーツフェス（地域運動会） 
 <ul style="list-style-type: none">● 会費徴収● 広報誌発行● 常任委員会	 <ul style="list-style-type: none">● 常任委員会
 <ul style="list-style-type: none">● 自転車プレート配布● 上ノ原地域盆踊り大会 	 <ul style="list-style-type: none">● 次年度ボランティア募集（広報誌・ベルマーク・盆踊り）
  	 <ul style="list-style-type: none">● 役員選出● 卒業対策
 <ul style="list-style-type: none">● 臨時総会● スポーツ大会お手伝い	 <ul style="list-style-type: none">● 常任委員会● 会計監査● 新入生準備
 <ul style="list-style-type: none">● 常任委員会● 後期ボランティア募集（卒業対策・役員選出）	 <ul style="list-style-type: none">● 会員名簿作成● 役員引継● 定期総会 

□ 仕事が繁忙期になると動けません

役職や担当によって繁忙期が異なりますので、お仕事の繁忙期と重ならないようにあらかじめ分担することは可能です。

□ フルタイムで働いているので、平日は無理です。土日は動けます。

平日に活動があるものとしては次があります。

- ✓ ベルマーク活動
- ✓ 地域イベント当日のボランティア対応
- ✓ 上ノ原地域盆踊り大会の準備
- ✓ 月1回開催の本部会(平日と土曜日を交互に開催しています)

それ以外の活動の大半は土日対応で大丈夫です。特に、事務的なもののほとんどは自宅での作業で完結できるようになっていますので、是非、PTA 活動を支えてください。

□ パソコンスキルや会計知識について

ICT 役員を除けば、どちらの必須ではありません。会計知識については、PTA ではそもそも複雑な会計処理の必要はないので、専門的な知識や経験は必要ないです。パソコンスキルは、次の通りです。



- ✓ ワードやエクセルの知識があると、チラシ・おたより作成、各種集計などができるので、幅は広がると思います。
- ✓ 複雑なエクセル処理はICT役員や得意な人にサポートしてもらうなど、柔軟に対応していきたいと思います。
- ✓ また、パソコンスキルを必要としない活動もあります。

役員同士のやりとりは LINE と Band(というアプリ)で行いますので、スマホは必須です。

□ 会議の出席は必須でしょうか？

本部会(月1回開催)は役員間で情報交換する場なので、できるだけ出席するのが望ましいです。ただ、日頃LINE等でも情報交換してフォローしていますので、本部会欠席でも活動についていけないということはありません。

常任委員会(年4回)では、学校との連携を行っています。子どもたちの近況を話したりもしています。可能であれば出席してください。

□ 子どもたちと触れ合う機会はありますか？

PTA 役員としては、イベント等の当日、いろんな子どもたちの顔を見ることができます。ボランティア準備などを行った上で、子どもたちの楽しそうな顔を見ると本当に嬉しいです。

- ✓ スポーツ大会当日のお手伝い
- ✓ 読み聞かせのイベント等
- ✓ 上ノ原地域盆踊り大会の当日
- ✓ 学校やPTA 室に行く機会があるとき

□ 初めてでもできるのでしょうか？

上ノ原小PTAでは新旧役員の活動期間を重複させて、スムーズな引継ぎを目指しています。また、次のような工夫をして、初めての方でも参加しやすい形を目指しています。

- ✓ 新旧役員が連携できること
- ✓ 役員間で情報共有すること
- ✓ 前年度の活動記録を残して次年度に活用できる状態にしておくこと

□ 最近はお父さんの役員もいるのでしょうか？

今年度は会計監査も含めると14名中7名が男性です。オンライン化等を進めて、来校の頻度が大幅に減ったことや、ICTの必要性などが高まってきたことから、お父さんの活躍の場もなっています。お父さん、子どもたちのためにこれまで培ってきた経験を活かしてみませんか？